



『第20回統一地方選挙』に向けた様々な闘いが続くなか、これまでの新型コロナウイルス感染症対策・少子高齢化社会問題・急激な円安＆物価上昇などの大きな影響を与えてきた課題に対し、地域に密着した政治による「住民重視」を一番に考え、より良い暮らしの実現に声を上げ、汗を流し、頼りになる実行性を持つ議員(代弁者)と共に一丸となって『切磋琢磨』できることを願っているのは私だけでしょうか?



自治労石川県本部は、2019年の統一自治体選挙・金沢市議会議員選挙において連合石川の決定に基づき、田中美絵子市議の支援組織となり、市議選での取り組みをはじめ、当選後以降も市従労ならびに金沢市労連と良好な協力関係を築きながら、田中市議(1期目)の活動を全面的に支援してきました。

(隣のお姉さんのような気さくな雰囲気、議会では「ごみ収集等」に関する発言も!!)

しかしながら田中美絵子氏は、今春に行われる「統一自治体選挙」では金沢市議会議員選挙ではなく、石川県議会議員(金沢市選挙区)で出馬する意向を昨年7月下旬に固めました。同選挙区では、県本部組織内で「県本部副中央執行委員長」の打出きよふみ氏が2期目を目指すことが2022年2月25日に決定していることから、2022年8月19日に開催された県本部中央執行委員会で『自治労石川県本部は協力・支援体制を解く』ことが決定し、全単組における各種集会・会議での参加の声かけ等を含め、あらゆる連携等を解除するよう要請を发出し、残念ながら金沢市従労としても基本的には関係性を解くこととなりました。とは言え、個人(私)的に「美絵子さん」の応援継続は自由ですが、

金沢市議会議員選挙と言え、市従組合員の皆さまも昨年の3月に行われた『第77回金沢市従労定期大会』において、組合専従の山下貴子さんを組織内候補者として擁立することを目指すことを発表したのを覚えていると思います。我々執行部も総力をあげて「実現」を目指し、大会後に金沢市職および自治労等と複数回の会議(調整)を重ねるも、当初の昨年7月末での期限までに合意には至らず、今春4月に行われる金沢市議会議員選挙には擁立を見送らざるを得ない結果(状況)となってしまい、非常に『残念』という言葉だけでは簡単すぎて、熱き思い(熱意)・心構え(意識)・勢い(活力)を持って闘う決意をした山下貴子さんの立場からすると、次を約束されている訳でもないだけに、自分のモチベーションを保つには『残酷すぎる日々』を、これまでずっと感情を押し殺しながらも、笑顔で普通(平然)に振る舞う姿には、本当に頭が下がる思いです。

金沢市従労としても昨今の社会情勢等の変化に伴い、組合事務業務の継続および体制強化も図りながらとなりますが、今後も専門的業務経験(共済保険手続・推進活動等)を踏まえた「知識」を存分に活かせる山下 貴子さんの存在は、とても大きいと感じています。

これからも、我々組合執行部共々、各組合員にいつも寄り添ってくれる「姉御」「御上さん」「ヤマ嬢」...それぞれ皆さんが、親しみを込めて『呼び名』を陰で勝手に付けているように、我々の「良き理解者!!」であり「仲間」である証拠でもあります。頼りにしますので、何卒宜しくお願い致します。



いつも笑顔を保ちたい!!

一人ひとりが安心して働くことができる!!
～働きがいのある職場環境づくりの実現～

うちで
打出 きよふみ



熱い感情が込み上げて!!

昨年の3月12日(土曜)に開催されました第77回定期大会～金沢市従業員労働組合～において 山下貴子さんが金沢市議会議員選挙における『組織内候補予定者』として正式に承認された際の決意表明になります。(一部割愛)

～ 定期大会で語られた 山下貴子さん
熱い決意表明!! (幻) ... (知らない人達にも) ～

私がこの職場に来たのが2018年で、その時の組合員さんの人数が186名であり、今度新年度に入れば147名となり、この4年間で約40名の方が減っていき、いまだに新規採用が無い現状。

皆さんも「不安」だと感じているように、私自身にとっても『この組合はどうなるんだろう?』『この仕事はどうなっていくの?』...そういう不安を抱えている時に 喜成清恵さん(立憲民主党)からお話があった訳ですが、何より日頃から職場や皆さんの事を考え思っていました。

他にも、金沢市の子育て支援に関する制度に対しても、他の自治体と比べても遅れをとっている現状があり、更には私自身も約10数年後には「運転免許証自主返納」をする事にもなりますが、この制度についても皆さんも同様に関わってくる問題であり、この支援に対しても他の自治体よりも全く遅れているし、基本的な部分も含めて少なく、こうした内容にも実はずっと疑問を持っていましたし、まだまだ数(例)をあげると切りがないぐらいに

金沢市は、他の自治体よりも様々な市民サービスが随分と遅れをとっています。そういう事(考え)を本当は、他の議員さん達に頼もうと思っていましたが、こういう機会が減多にある訳ではなく、確かに「この職場」にそのまま居続けられるのであれば、私一人が出る訳ではなくて『皆さんのお力を借りる』のであれば、つまり皆さんの支えがあるのであれば「やれるのかな」と思います。

今は、まだまだ不安いっぱいですが、皆さんの1つ1つの意見を組合の執行委員を通して、しっかりと市制にあげていきたいと思っています。

私の「力」だけではなく、皆さんの一人ひとりの力が必要となりますので、宜しくお願い致します。ありがとうございました。



女性の頼もしさを感じた瞬間!!

とても心強い決意が伝わる内容であり、金沢市従業員労働組合の組織力を持って、

我々全体の強い思いの全てを届ける「代弁者」として議会の場へ送り出す!!

そのつもりで、組合員全員の団結(心1つ)力で『組織内議員』の実現・誕生に向けて頑張っていく筈でした……。本当に「幻」となってしまうのか!? 次はないのか?

あえて、今だからこそ組合員の皆さま 全体に「ありのまま」お伝えしました!!

心に抱える不安を打ち破るために『立ち上がろうとしてくれた』とても貴重な存在です!!

『10年後の金沢』課題を調べ
未来のために提言・提案!!



くろぐち けいいちろう
黒口 啓一郎